

複合機能

複合機能

P029 アクシム®(歪み除去) 自動化、高能率化

電磁	永電磁	制御装置
KEZF-WS-A … 29	EPZF-WX …… 31	EH-VFWK …… 29
KEZF-G …… 30		EH-VFW …… 30
KEZF-WX …… 30		EPS-WF …… 31

P032 エアーアップ(空圧浮上)

電磁	制御装置
KETB …… 32	ES-VB …… 32

時代が抱える課題解決を追求した商品開発

人手不足による技術継承の問題は、企業とモノづくりの将来に影響する重要課題です。カネテックは課題解決を目的とする製品をご提供するために、現場が抱えるお困り事に寄り添って創意工夫を凝らした製品開発を行っています。

■アクシム® シリーズ

従来、ワーク歪みを除去するためには、シムやライナーと呼ばれる板を使い、歪んだ状態を保持してチャッキングする手法が用いられていました。しかし、この手法ではワーク中央部の歪みまでは対策できず、複数回の反転作業や、感覚的な固定力の調整操作を行う必要がありました。

アクシムは、このような熟練技術を必要とするプレート歪み取り切削加工や高精度歪み取り研削加工を簡単にし、何方でも行えるよう開発された製品です。

作業面上のスティックがワーク全体の歪みを保持したまま支えることで、釈放時のスプリングバックを抑制します。この機能で従来の手法では対応しきれなかったワーク中央部も支えることが可能となり、高精度な歪み取り加工を経験値に関係なく簡単に行うことができます。

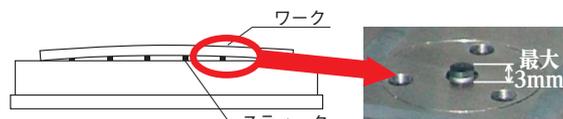
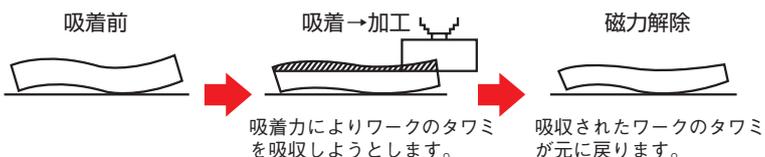


(KEZF-WS-A形、KEZF-G形、KEZF-WX形、EPZF-WX形)

●作業面上にあるスティックがワークの歪み(そり)を支え、自然な状態で吸着保持します。シム等によるワーク変形対策が不要となり作業効率アップに繋がります。

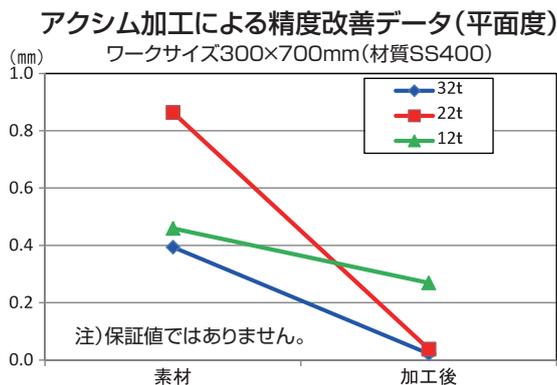
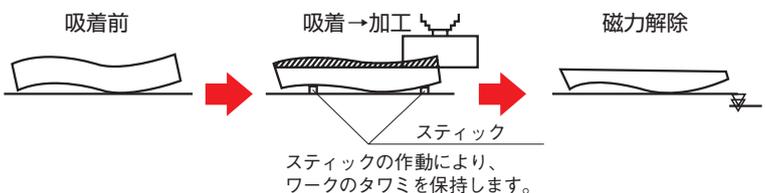
- ワーク支持(スティックアップ)から吸着固定までの一連の動作がワンタッチで可能。
- スティックユニット(ワークサポート)は個々の取り外しが容易で、メンテナンス性に優れています。

■通常の電磁チャックの場合



シムが届かない中高ワーク中央部の隙間部分もスティックでサポート!

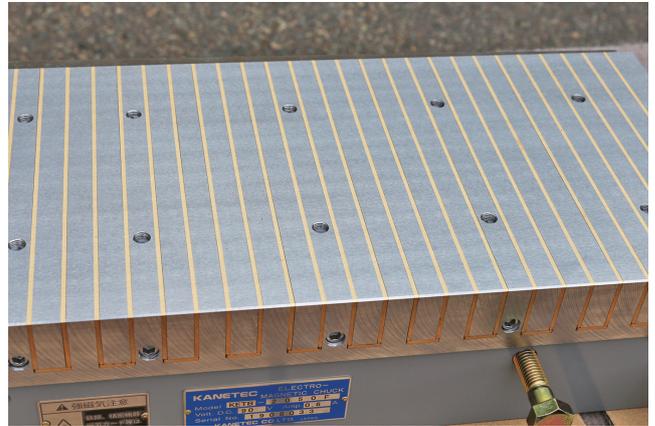
■アクシムの場合





■エアアップチャック

チャックの作業面とワークの間に加工液等が浸透するなどして真空状態となり、ワークの取り外しに苦慮することがあります。特に大型ワークの研削加工後の加工面を吸着した場合、無理に取り外そうとする行為は危険です。エアアップチャックは、チャック作業面に設けた空気孔よりエアーを噴出させ、真空破壊することで取り外しを補助し安全性と生産性を高めます。ロボットを使ったワークの載せ替え補助機能や、軽量のワークの位置決め補助機能としてもご利用いただけます。(エアアップ機能で作業面を清掃することはできません。)



大型特殊品の
導入事例を
動画で紹介致します。

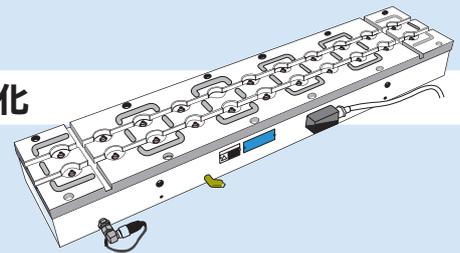


Topics

ご相談内容

KEZF-WX特殊製作事例 歪み取り研削作業の自動化

新設備導入をご検討中のお客様より、研削用アクシム®特殊製作のご相談を頂きました。研削工程自動ライン化の構想と、2点のご要望を伺いました。



ご要望

- ・時間の確保と人員配置が困難であるため、ワークサポート部のカバーを取り外してメンテナンスする必要がないもの。
- ・エアブローで研削液を大量に飛散させると、周囲を汚したり研削液量の低下に直結するため、ワークサポート部に研削液が溜まらない構造。

カネテックの 対応

- ・T溝付電磁式アクシム KEZF-WX 形を特殊製作ベース機種に採用。
- ・アクシム作業面へ、研削盤テーブル移動方向と平行な流路溝を施工し、液の滞留を緩和させる構造にしました。

結果

図面をご覧いただきながら説明し、ご採用頂けることとなりました。実際にご使用頂いたところ大変ご好評を頂き、リピートで多数で活用頂いております。

標準品ラインアップは次のページから

※巻末のFAX・メール連絡票(引合資料)もご利用ください。